



TITLE:

平成17年度卒業論文

AUTHOR(S):

---

CITATION:

平成17年度卒業論文. 京都大学大学院教育学研究科紀要 2006, 52: 448-450

ISSUE DATE:

2006-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/43776>

RIGHT:

平成17年度卒業論文

氏 名	論 文 題 目
浅 野 令 子	「犠牲」の教育人間学 ——他者との関係性についての再考
石 田 将 基	〈問い〉の考察 問われる者の責任
岩 井 泰 穂	稲荷信仰のフォークサイコロジー ——人々は神に何を祈るのか——
岡 本 博 史	商売における対人関係の倫理 ——資本主義経済を活性化させる商社活動——
小 川 周 平	日本におけるコミュニケーション・アプローチの検討
川 崎 裕 美	乳幼児期における食行動と情動表出 ——食事場面での親子コミュニケーションの分析を通して——
黒 木 寛 人	方言と標準語教育について
小 見 茂 樹	宮坂哲文の生活指導概念の確立
近 藤 夕 円	明治期茶道における伝承のトポス ——伝えると伝わるの間で——
澤 木 勇 佑	金森俊朗の教育実践に関する一考察 ——「生活からの学び」を中心に——
塚 本 朱 里	女性の「物語」とライフストーリー ——「エリザベート」をめぐる語り——
中 川 優 子	鳥山敏子の教育実践とその背景
成 田 康 弘	暴力論 ——デリダとハーバーマスの対比を軸に——
西 坂 萌	沢柳政太郎と成城小学校の教育
箸 本 竜 也	「文明開化」と民間信仰 ——あるいは狐狐狸の歴史的考察——
畠 山 崇	NIE (Newspaper in Education) の展開 ——情報活用能力の育成を中心に——
脇 中 美 緒	授乳を通して見る現代の母親の子育てをめぐる感情や意識
木 口 智 徳	子どもの想像力と大人の想像力が出会う場所 ——まど・みちおの詩から
久保田 昌 子	生きられる空間と個の宗教性 ——田窪恭治『林檎の礼拝堂』を手がかりに——
小 林 牧 子	自己イメージにおける「根づき」について
田 本 有 紀	乳幼児の非言語的要求表現の発達と養育者の関わり
山 中 亜矢子	〈食べること〉と〈生きること〉 ——現象学的人間学からの一考察——
大 森 愛理子	「書」の言語芸術的考察
船 尾 真伊年	大村はまの学習記録についての考察 ——単元学習における位置づけに注目して——
鰻 目 一 歩	現代大学生の「生き方」考 ——死生観との関わりから——
山 田 浩 二	世界をつむぐ「こころ」 ——認識論転換の試み
宇津木 洋 志	親子関係から見たストレス耐性と自己愛
遠 藤 卓	学習による既知感変容過程の検討
小 原 美 樹	友人との二人関係及び三人関係に関する研究 ——イメージ画を手がかりとして——

平成17年度卒業論文

河 野 一 紀	「ことば」と「感じ」の一体感 ——ここに残ることばについての分析を通して——
小 宮 あすか	他者の後悔表明が自己の後悔に及ぼす影響
芝 池 有 紀	青年期における家族像に関する研究 ——自我同一性の観点から——
堤 久美子	セルフ・モニタリングに対する価値観
友 尻 奈緒美	劣等感とその補償に関する研究 ——質問紙とTATを用いて——
中 埜 華奈子	風景構成法における物語という試み
仁 井 潤 子	ナショナル・アイデンティティに関する考察
長谷川 千 紘	物語作りのもつ意味に関する研究 ——交互ぐるぐる描き物語統合法の製作過程における体験に注目して——
林 明日香	筆記体験の主観的評価に対する考察 ——自己物語の視点から——
本 多 沙 希	過去のきょうだい経験が青年期の対人行動に及ぼす影響
溝 川 藍	幼児期における他者の見かけの悲しみ表出の理解
横 尾 知 子	聴覚が視知覚に及ぼす影響 ——音誘因型フラッシュ錯視を用いて——
佐々木 麻 子	「帰国子女の心性」について ——文化差体験が人格形成に及ぼす影響に関する一考察——
谷 垣 紀 子	「笑われる」体験のありようから見た自己対峙ユーモアの分析 ——自己にまつわるおかしみの諸相
内 野 亮 平	情動表情における閾下感情プライミング
越 川 麗 子	女性における男性同性愛著作品への傾倒 ——女性の内面に存在する男性コンプレックスの視点から——
小 西 佳 奈	学習時の教示が単純接触効果に及ぼす影響について
高 橋 尚 子	広告認知に及ぼす反復呈示と感情の影響
西 田 亮 子	青年期の愛着スタイルと親イメージ、恋人イメージとの関連性について
松 本 健 三	作り手自身による写真撮影を手掛かりとした箱庭制作体験の研究
宮 本 奈穂美	青年期の隠れた思いやり感情と援助行動との関係について ——共感性・自尊感情・内向性の影響——
荒 見 友 貴	高等教育段階における域内教育交流 ——アジア太平洋大学交流機構を中心に——
今 戸 國 治	現代の学歴エリートにおける内部分裂
岡 部 好 身	アメリカ・ホームスクール運動の展開に関する一考察 ——公教育と私教育との均衡点の模索——
桐 村 豪 文	ニューヨーク州における営利大学の設置とその様相 ——州法に焦点を当てた歴史研究——
小 泉 淳 哉	現代日本社会の労働観と生涯教育 ——「ニート」問題を手がかりに——
杉 田 純 子	地域社会と子どもの参画可能性 ～ラウンドアイズ京都西陣の活動を通して
竹 本 由 紀	米国におけるバーチャル・ユニバーシティの組織及び経営に関する事例研究

辻 真衣子	現代社会のキャリア形成の現状と課題 ～成人期前期における個人の就労意識という観点から～
中 岡 潤 美	ゴフマン理論から見る親密化の技法
三 宅 浩 子	米国カリフォルニア州における教員資格制度の多様化と質的保証
山 崎 貴 子	高校生像の変遷に関する社会学的考察 ——進路選択場面における「野心」と「目標」を中心に——
山 田 茉 弥	異文化を受け入れる側の体験と諸問題 ——留学団体、ホストファミリーを通して——
山 本 祐 己	サラリーマンにとっての武士道 ～戦後の大衆歴史小説の分析～
馬 淵 裕 成	日本海軍におけるメディア・イベント ～広報活動としての観艦式～
大 田 誠 二	12歳の進路選択 ～公立中高一貫校が与えた影響に関する日英比較分析～
重 高 匡 志	少年犯罪をめぐる語りの転換 ——関係性の問題から内面性の病いへ——
西 田 崇 浩	義務教育費国庫負担制度の変遷
松 本 雄 大	国立大学法人に対する組織評価のフレームワークに関する一考察

(合計68名)